

平成23年度 事務事業評価表(平成22年度分に係る報告)

評価対象事務事業名	小中学校太陽光発電整備事業				事業コード	2852
担当課等	所属名	教育委員会[教委]総務課			担当係名	
	課長名	教育委員会事務局 総務課	担当者名	藤根裕子	電話番号	7319

1. 事務事業の基本情報

総合計画体系	施策の柱	共に生き未来を創る教育・文化	コード 4	施策	将来を担う次世代の育成	コード 1
	基本事業	学校施設の充実	コード	関連予算 費目名	一般会計 10款 2項 3目 松園小学校太陽光発電設置事業(001-19) 一般会計 10款 2項 3目 都南東小学校太陽光発電設置事業(001-20) 一般会計 10款 3項 3目 飯岡中学校太陽光発電設置事業(001-15) 一般会計 10款 2項 3目 厨川小学校校舎耐震整備事業(001-18)	
			4			
	特記事項					
事業期間	○ 単年度 ○ 単年度繰返 ● 期間限定複数年度				⇒ (21年度 ～ 30年度)	
事務事業の概要	小中学校に太陽光発電設備を設置し、省エネ化とともに環境教育教材としての活用を図る。					
根拠法令等	スクールニューディール構想					
この事務事業を開始したきっかけ(いつ頃どんな経緯で開始されたのか)						
スクールニューディール構想の一環として学校施設のエコ化の推進のために開始された。						
この事務事業に対して関係者(市民、議会、事業対象者、利害関係等)からどのような意見・要望が寄せられているか						
エコスクールや地球温暖化防止対策に大きな関心が寄せられている。						
事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令)はどう変化したか。今後の見通しはどうか						
太陽光発電により電気料金の削減効果も見込まれる。						

2. 事務事業の実施状況(Do)

①対象 (誰を、何を対象としているのか)	小学校及び中学校	⇒	②対象指標 (対象の大きさを示す指標)	A. 小中学校数	単位	校
				B.	単位	
				C.	単位	
③手段 (事務事業の内容、やり方、手順)	22年度実績(22年度に行った主な活動) 設置工事 23年度計画(23年度に計画している主な活動) 設置工事	⇒	④活動指標 (事務事業の活動量を示す指標)	A. 設置件数	単位	件
				B. 設置済み校数	単位	校
				C.	単位	
⑤意図 (この事業により対象をどのように変えるのか)	太陽光発電設備を設置する。	⇒	⑥成果指標 (意図の達成度を示す指標)	A. 太陽光発電設備設置率 【指標の性格:● 上げる ○ 下げる ○ 維持する】	単位	%
				B. 【指標の性格:○ 上げる ○ 下げる ○ 維持する】	単位	
				C. 【指標の性格:○ 上げる ○ 下げる ○ 維持する】	単位	
⑦結果 (上位基本事業の意図:上位の基本事業にどのように貢献するか)	良好に保たれている	⇒	⑧上位成果指標 (上位基本事業の成果指標)	耐震化率(単位:%) 耐震化が終了した小中学校校数(単位:施設) Is値0.3未満の建物(単位:棟)		

2. 事務事業の実施状況(続き)

⑨事務事業の各種指標の実績及び目標値

区分	指標名	単位	20 年度実績	21 年度実績	22 年度計画	22 年度実績	23 年度計画	24 年度計画	目標年度 目標値
対象 指標A	小中学校数	校	0	70	69	69	70	70	30 年度 70
対象 指標B									年度
対象 指標C									年度
活動 指標A	設置件数	件	0	0	5	4	2	0	年度
活動 指標B	設置済み校数	校	0	1	6	5	7	7	30 年度 26
活動 指標C									年度
成果 指標A	太陽光発電設備設置率	%	0	1.4	8.7	7.2	8.6	8.6	30 年度 37.5
成果 指標B									年度
成果 指標C									年度

⑩事務事業に係る事業費

区分	指標名	単位	20 年度実績	21 年度実績	22 年度計画	22 年度実績	23 年度計画	24 年度計画	*****
事業費	A	千円		1,355	92,345	66,372	40,000	0	*****
財源 内訳	④国	千円		0	53,099	46,494			*****
	⑤県	千円							*****
	⑥地方債	千円		500	10,400		37,000		*****
	⑦一般財源	千円	0	855	-277	4	3,000	0	*****
	⑧その他（公共交付金）	千円			29,123	19,874			*****
	合 計（④～⑧）（=A）	千円		1,355	92,345	66,372	40,000	0	*****
	延べ業務時間数	時間				120	120		*****
	職員人件費（B）（臨時職員賃金は、事務費に含む）	千円	0	0	0	480	480	0	*****
	トータルコスト（A）＋（B）	千円	0	1,355	92,345	66,852	40,480	0	*****

3. 事務事業の評価(See)

必要性評価	①施策体系との整合性 この事務事業の意図は、結果(政策体系)に結びついていますか？	☐ 見直す余地がある ☒ 結びついている	⇒ 4. 事務事業の改革案へ
	理由:義務教育施設的环境整備であり、上位基本事業の成果に結びついている。		
	②公共関与の妥当性 市がやるべき事業ですか？ 税金を使って達成する目的ですか？	☐ 見直す余地がある ☒ 妥当である	⇒ 4. 事務事業の改革案へ
	㊦「妥当」とする理由: ☐ 法定事務である ☐ 内部管理事務である ☒ その他		
理由:当市が設置している義務教育施設の整備であるため。			
有効性評価	③対象の妥当性 対象の設定は現状のままでいいですか？ 広げられませんか？ また絞らなくてよいですか？	☐ 拡大または絞る余地がある ☒ 現状で妥当である	⇒ 4. 事務事業の改革案へ
	㊦「妥当」とする理由: ☐ 法定事務である ☐ 内部管理事務である ☒ その他		
	理由:当市が設置している義務教育施設を対象とした事業であるため。		
	④意図の妥当性 意図(何を狙っているのか)を絞ったり拡大したりして、成果向上できませんか？	☐ 拡大または絞ることができる ☒ 現状で妥当である	⇒ 4. 事務事業の改革案へ
㊦「妥当」とする理由: ☐ 法定事務である ☒ その他		理由:太陽光発電設備の設置を目的とした事業である。	
有効性評価	⑤成果の向上余地 成果がもっと向上する余地はありますか？	☒ 向上余地がある ☐ 向上余地がない	⇒ 4. 事務事業の改革案へ
	その内容:計画的な事業実施により効率的な実施を図る。		
	⑥廃止・休止の影響 事業を廃止・休止した場合、施策の成果に及ぼす影響はありますか？	☒ 影響がない ☐ 影響がある	⇒ 4. 事務事業の改革案へ
	理由:学校において省エネルギーや環境教育を推進する上で必要な設備であるが、必ず必要なものとはいえない。		
有効性評価	⑦類似事務事業との関係 類似の事務事業(国、県、市の内部、民間)はありますか？	☒ 類似事業がある ☐ 類似事業がない	
	事業名: _____		
	※類似事業がある場合、その事務事業と統廃合又は連携を図ることにより成果向上はできませんか？		
	統廃合・連携検討 ☐ できる ☐ できない ⇒ 4. 事務事業の改革案へ		
理由: _____			
効率性評価	⑧事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できる余地はありますか？	☒ 削減余地がある ☐ 削減できない	⇒ 4. 事務事業の改革案へ
	その内容:工法、単価の精査による工事費の削減		
効率性評価	⑨人件費の削減余地 成果を下げずに人件費(延べ業務時間数)を削減する余地はありますか？	☐ 削減余地がある ☒ 削減できない	⇒ 4. 事務事業の改革案へ
	理由:設計委託料及び工事費による事業であり、人件費削減の余地がない。		
公平性評価	⑩受益機会の適正化余地 受益機会の適正化余地はありますか？	☐ 適正化余地がある ☒ 公平・公正である ☐ 特定の受益者はいない	⇒ 4. 事務事業の改革案へ
	理由:義務教育施設であるため。		
公平性評価	⑪費用負担の適正化余地 受益者の費用負担の適正化余地はありますか？	☐ 適正化余地がある ☒ 公平・公正である ☐ 特定の受益者はいない	⇒ 4. 事務事業の改革案へ
	理由:義務教育施設であるため。		

4. 事務事業の改革案(Plan)

改革／改善方向	①改善の方向性(この事務事業をどう変えていくか、廃止や拡充、事業方式改善など) ※複数ある場合は、代替案その1、代替案その2とすること 工法、単価の精査による工事費の削減。
	②改革、改善を実現していく際に想定される問題点は何ですか？ それをどう克服していきますか？ (関連部門や全庁的な調整の必要性、トップへの要望も含む) 学校、地域住民、関係課と連携して事業の効率化を図る。

5. 課長意見

一次評価	(1)一次評価者としての評価結果 ① 必要性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり ② 有効性 ○ 妥当 ● 見直し余地あり ③ 効率性 ○ 妥当 ● 見直し余地あり ④ 公平性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり	(2)全体総括(振り返り、反省点) 松園小学校、都南東小学校、飯岡中学校及び厨川小学校で設置工事を実施した。							
	(3)今後の事務の方向性(改革改善案) <table border="1"><tr><td>☐ 終了 ☒ 継続</td><td rowspan="2">→</td><td>☐ 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)</td></tr><tr><td>☐ 廃止 ☐ 休止</td><td>☒ 改革改善を行う</td></tr><tr><td colspan="2"></td><td>☐ 事業統廃合・連携</td></tr></table>  方向付けの理由と改革改善の内容 太陽光発電設備の整備に当たっては、財源を十分に検討するとともに、コスト削減により効率化を図る必要がある。		☐ 終了 ☒ 継続	→	☐ 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)	☐ 廃止 ☐ 休止	☒ 改革改善を行う		
☐ 終了 ☒ 継続	→	☐ 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない)							
☐ 廃止 ☐ 休止		☒ 改革改善を行う							
		☐ 事業統廃合・連携							